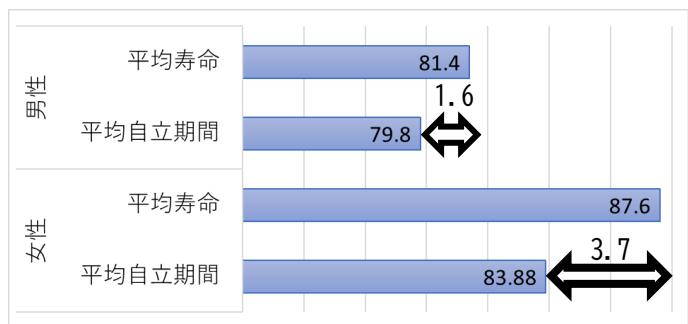


健康寿命の延伸を目指す

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について

《平均寿命と平均自立期間（年）》



滋賀県健康づくり支援資料集（平成30年度版）より

	男性		
	平均寿命	平均自立期間	平均要介護期間
長浜市	81.4 18	79.8 18	1.6 12
滋賀県	81.8	80.2	1.6
国	80.8	79.3	1.5

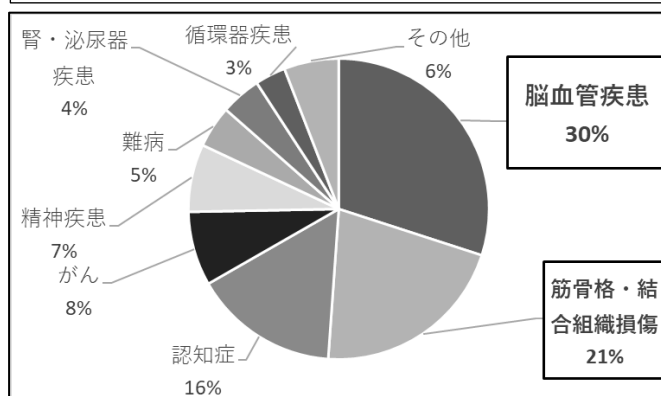
	女性		
	平均寿命	平均自立期間	平均要介護期間
長浜市	87.6 8	83.9 15	3.7 16
滋賀県	87.6	84.2	3.4
国	87.1	83.8	3.3

19市町中の順位

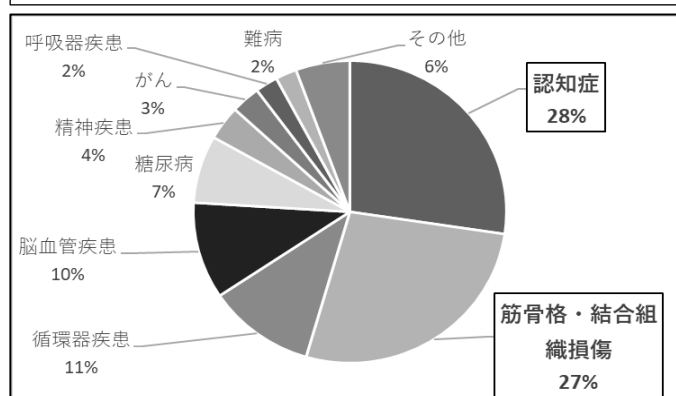
滋賀県健康づくり支援資料集（平成30年度版）より
 H27市町村生命表（厚生労働省）から算出

《健康課題の分析データから》

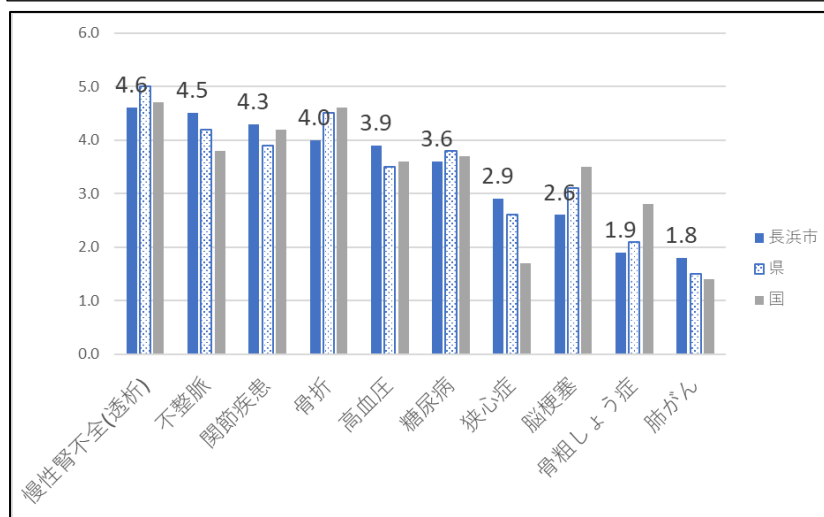
65-74歳の要介護認定の原因(H31.4現在)N=577



75歳以上の要介護認定の原因 (H31.4現在)N=5,433



疾病別医療費割合(入院+外来 細小分類 H30年度 %)

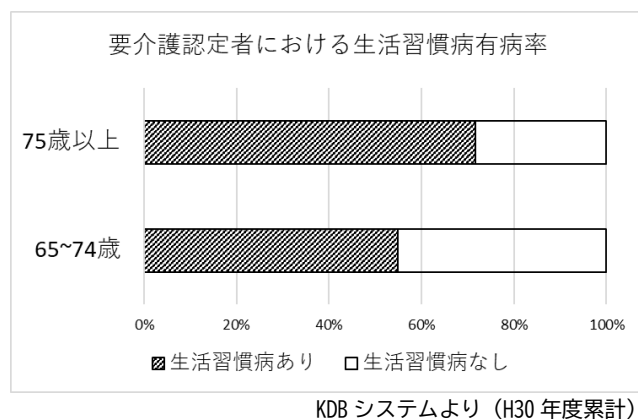


要介護認定の原因疾患としては、前期高齢者は脳血管疾患、筋骨格・結合組織損傷が多く、後期高齢者では認知症や筋骨格・結合組織損傷が多くなっています。なお、上位10%高額受給者が介護給付費全体の約70%を消費しています。

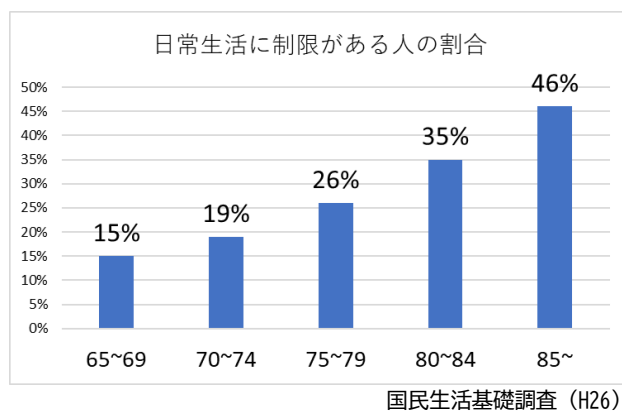
後期高齢者の疾病別医療費は、腎不全（透析あり）が1位ですが、2位：不整脈、3位：関節疾患、4位：骨折、5位：高血圧となっています。

《後期高齢者の特徴》

後期高齢者は生活習慣病の有病者が多くなる

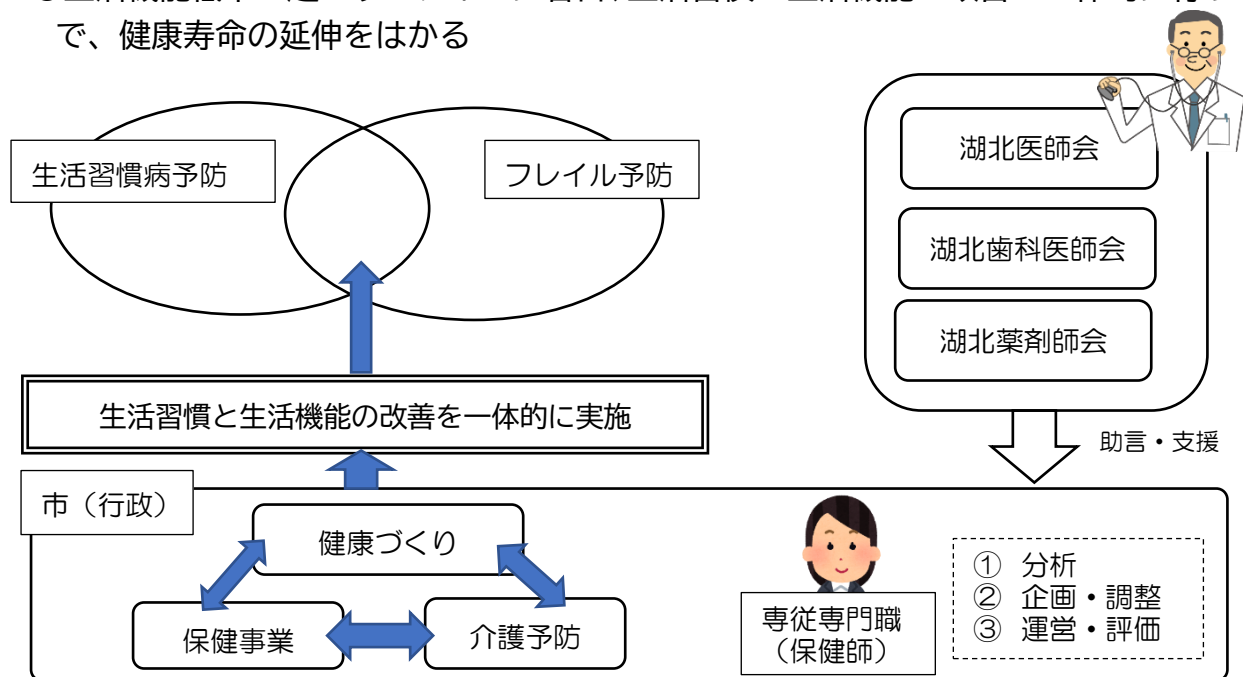


生活機能は 75 歳以下で急速に低下する



《保健事業と介護予防の一体的な実施》

○生活機能低下を起こすフレイルに着目、生活習慣と生活機能の改善を一体的に行うことで、健康寿命の延伸をはかる



《令和3年度からの実施を目指して》

令和元年10月：「高齢者の保健事業と介護予防に関する関係課協議」開始

保険部門、健康部門、介護予防部門を担当する課が協議を開始

令和2年 3月：健康課題の分析結果をまとめる

→循環器疾患予防、筋骨格結合組織疾患予防に重点的に取り組むことを決定

令和2年 8月：人員・予算等について整理を行う

今後の予定：具体的な事業内容、評価指標を決定